

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		東京オリンピック・パラリンピック大会推進					所管	総務部 東京オリンピック・パラリンピック担当		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成 26 年度	
		[小 柱]							[終了予定] - 年度	
		[施 策]								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし					
	事業対象	一般区民								
	事業目的	区民の誰もが夢と希望、そして生きがいをもって2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「2020年東京大会」という。)を迎えられるよう、周知・啓発活動を通じて大会に向けた気運醸成を図る。								
	事業内容	2020年東京大会に向けた気運醸成 ・関係機関及び関係者との連絡調整や情報収集 ・パネル展による周知・啓発活動 ・PRグッズの作成・区内各イベントで配布								
委託の有無	一部委託		委託内容	・パネル展用パネル作成・設置・撤去委託等						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	パネル展回数		回	2	-	2	2		
		PRグッズを配布したイベント回数		回	20	-	2	8		
	成果指標	パネル展アンケート回収枚数		枚	60	-	27	42		
		イベントにおけるPRグッズ配布数		個	8,000	-	600	2,000		
	決算額 (単位:千円)					-	905	2,911		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-	11,052	10,426		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-	828	2,911		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-	78	0		
		総経費				-	11,958	13,337		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-	258	215			
	一般財源(区負担額)				-	11,700	13,122			
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、気運醸成を図るため、関係機関等と連携しながら引き続き、周知・啓発活動を行っていく必要がある。							
	効率性	3	区民のニーズに合ったパネル展を開催するなど効率的に事業を運営している。							
	手段の適切性	3	決算額は増加しているが、気運醸成のためのPRグッズ作成の必要性があるため手段はおおむね適切である。							
	目的達成度	3	パネル展におけるアンケート回収枚数や、イベントにおけるPRグッズ配布数は順調に増加している。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
2020年東京大会に向け、区民のニーズに合ったパネル展の開催や啓発グッズを作成し、関係各課と連携し啓発グッズを配布することができた。引続き区民の2020年東京大会に対する気運醸成を図っていく。							維持			